

-----8月24日-----

今週のアウトルック (8/24~8/28)

先週のドル円は、レンジ下限の92円突破へのチャレンジをNYダウの上昇に阻止された形となっています。NYダウがこのまま上昇してしまうようだと、再びレンジ内の動きへと逆戻りで、97.5円から98円あたりを目指す円安の可能性が高くなりそうです。逆にNYダウの回復が先週金曜日だけにとどまり、再び調整ムードが出てくればもう一度ドル円も92円突破を試しに行く可能性が高くなるように考えています。予想レンジは90円から97.5円で考えています。

ユーロ円は、ユーロ圏の経済指標の回復に後押しされて、ユーロドルを中心に回復傾向をしましています。ただこの回復傾向もいつまで続くのか疑問を残すところではあります。

基本的にはユーロ圏の経済指標の回復は、一時的な経済政策によるもので短命に終わるのではないかと考えています。

ユーロ円もドル円の下落が続くようであれば、再び132円突破を目指す勢いになってもおかしくないと考えています。回復傾向がよほど鮮明にならない限り、138円から140円あたりを超えて円安に向かう可能性は少ないように考えています。予想レンジは130円から136円と考えています。

ポンド円はそろそろ落ち着いてきた感じです。投機的な動きによる上昇が影を潜めていることが原因のようです。英国の経済政策に変化がなければ、少しずつ下値を切り下げていく動きになる可能性が高いのではと思います。状況によっては今週あたりに150円割れの可能性もあるのではと考えています。予想レンジは148円から158円で考えています。

ドル円がレンジ内の動きに戻る、つまり円安への動きの再開を予想する声が多いですが、今週末には衆議院総選挙を控えています。ポジション調整的な動きから逆に92円割れを試す可能性も4割ぐらいはあるのではないかと考えています。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。